

教科	科 目	単位数	学年・クラス
外国語	論理・表現 I	2	1 年 1 組・2 組

1 使用教材

使用教科書	EARTHRISE English Expression Logic and Expression I
出版社	数研出版
副教材等	－
出版社	－

2 学習の目標

1	コミュニケーションを図るために必要な発信能力を身に付ける。
2	論理の構成や展開を考察することで、情報や考えなどを論理的に工夫しながら書いたり、伝えたりすることができる。

3 評価の観点・方法

評価の観点	内 容
① 知識・技能	外国語の学習を通じて、言語の働きや役割などを理解している。外国語の技能（話すこと、書くこと）について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けているか。
② 思考・判断・表現	場面・目的・状況等に応じて、日常的や社会的な話題について、情報や考えなどを外国語で的確に理解したり適切に伝え合ったりしているか。また、聞いたり読んだりしたことなどを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現している。
③ 主体的に学習に取り組む態度	他者を尊重し、聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら、外国語で聞いたり読んだりしたことを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしているか。

評価方法	観点別重要度			主な評価項目
	①	②	③	
学習状況の観察	C	C	A	授業中の活動へ積極的な参加・教師の発問に対する応答
課題の提出状況	B	B	A	課題の取り組み状況・期限内の提出
ワークシート	B	A	B	予習プリント・ノートまとめ
パフォーマンステスト	B	A	C	スピーチ・レシテーションなど
ペーパーテスト	A	A	C	授業内テスト

※表中の A・B・C は評価の重要性を高い順に表している。

4 学習計画

学 期	学 習 内 容	学習のねらい
1 学 期	Lesson 1 Introducing yourself	(Part 1) 文の主要素, 文型① (S+V / S+V+C / S+V+O) (Part 2) 文型② (S+V+O+O / S+V+O+C) など
	Lesson 2 Visiting Kamakura	(Part 1) 現在のことを表す, 過去のことを表す (Part 2) 未来のことを表す
	Lesson 3 Climbing Mt. Fuji	(Part 1) 現在の時点での完了・経験・継続を表す (Part 2) 過去の時点での完了・経験・継続を表す
	Lesson 4 Tao's experiences in Japan	(Part 1) 基本的な助動詞① (can, may, must など) (Part 2) 基本的な助動詞② (should, had better, will など)
	Lesson 5 Belonging to the kendo club	(Part 1) 勧誘・提案・願望などを表す表現 (Part 2) その他の助動詞, 助動詞+have+過去分詞
	Lesson 6 Various sweets containing matcha	(Part 1) 受動態の表し方, 受動態のいろいろな形 (Part 2) 受動態の表現と前置詞, 注意すべき受動態
2 学 期	Lesson 7 Volunteering as a tour guide	(Part 1) 不定詞の基本的な用法 (Part 2) 不定詞の意味上の主語, 原形不定詞の用法
	Lesson 8 Performing at the school festival	(Part 1) 動名詞、分詞のいろいろな形 (Part 2) 準動詞を使った慣用表現
	Lesson 11 The person I respect most	(Part 1) 関係代名詞 (制限用法) (Part 2) 関係代名詞の what, 関係代名詞の非制限用法など
3 学 期	Lesson 13 My home country, Vietnam	(Part 1) 原級・比較級・最上級を使った表現 (Part 2) さまざまな比較表現, 最上級の内容を表す原級・比較級
	Lesson 14 My pet cat	(Part 1) 仮定法過去, 仮定法過去完了, 願望を表す用法 (Part 2) 仮定法の慣用表現, if 節に代わる表現など